

平成 30 年 11 月 近鉄百貨店 売上速報

店舗別売上高対前年増減率(%)

	11 月	
	売上高 ※1	(参考) 取扱高 ベース売上高 ※2
あべのハルカス近鉄本店単独 (あべのハルカス近鉄本店 Hoop 等を含む)	1.5 (0.7)	0.0
上本町店	▲1.6	0.3
東大阪店	▲5.2	▲3.1
奈良店	▲3.9	▲1.5
橿原店 (ショッピング桔梗が丘除き)	▲8.0 (▲4.5)	▲3.4 (0.0)
生駒店	▲24.5	▲9.5
和歌山店	▲0.8	▲0.7
草津店	▲3.2	▲1.8
四日市店	6.1	9.8
名古屋店 (近鉄パッセ)	▲7.8	▲6.9
合 計	▲1.6	▲0.8
合 計 (ショッピング桔梗が丘除く前年比)	▲1.3	▲0.6

※数値は速報値のため、確定値とは誤差が生じることがあります。

※1 百貨店部分の売上高と専門店部分の賃貸収入を合計した売上高

※2 百貨店部分の売上高と専門店部分の取扱高を合計した売上高

【あべのハルカス近鉄本店の概況】

11 月は、前年阿倍野店創業 80 周年の各種販促策による大きな実績があったにもかかわらず、移設拡大した高級時計売場や、ラグジュアリーブランドが引き続き国内富裕層を中心に大変好調で、対前年 1.5%増と 2 ヶ月連続で前年実績を上回りました。

商品別では、子供服やアクセサリが改装後フロア全体の回遊性が改善し、売上を伸ばしました。免税売上については、対前年 3.5%増となりました。